

Ambr.はアニマルレメディである。Sycotic マヤズムに属する。

他のアニマルレメディと同様に意志の分裂という特質がみられる。ふたつの意志があり、自分自身に対してある種の軽蔑を抱いている。また、生气にあふれ、おしゃべりで、セクシュアリティがあり、遊び好きで、動物を愛する等々、といった性質がみられる。

Sycotic レメディである：Ambr.の女性は自分になにか間違ったものがありそれを覆い隠す必要があると感じている。自分が汚いという強烈なフィーリングがある。Ambr.の中心的フィーリングをうまく言い表しているのは「自分が大便のような感じがする」という表現である。彼女にあるものは強烈な嫌悪を催すものであり、これは決して表に出してはならず、(そんなことをしたら)自分は見捨てらるだろうというフィーリングである。Ambr.にはすさまじい当惑した感覚がみられる。Sil.や Carb-v. Plb. Gels.等といった他のレメディにもいくらかこのフィーリングがみられるが、しかし Ambr.の場合そのフィーリングは強烈で、自分のちょっとした行動にも鋭敏に気を配る。排尿や排便といった個人的性癖のことになるとこの当惑がさらに強まる。

Ambr.の“Cannot pass stool in presence of others:他人がいと便がでなくなる”という症状は正にこのフィーリングを表現しており、まるで「私のこの嫌悪すべき部分は決して人にはみせられない。さもないと彼らは私を嫌悪すべきものとみなすだろう」と言っているようなものである。排便している時には他人が隣の部屋にいることすら耐え難いものになるということを意味している。そして、トイレの中で自分が出す音に非常に当惑し、隣の部屋に立っている人が考えていることに耐えられないということを意味する。排便する前に家全体を掃除したがる。誰もいないということを見て回るためである。これが Ambr.みられる当惑の性質と度合いなのである。実際、他人の家に行くという考えにすら耐えられない。急に便意を催すかもしれないと恐れるのである。便意を催すと不安になる：“Anxiety with ineffectual urging for stool:出もしないのに排便に急ぎ立てられることを伴った不安感”。これが Ambr.のなにかを予期することから生じる不安感である。

この当惑のフィーリングによって生じるのが友人や見知らぬ人という時の内気さである。“Bashful:はにかみ”と“Strangers, in presence of:見知らぬ人がいる時”という症状の故に、Ambr.は Bar-c.に非常に近いものがみられる。しかし、Ambr.には非常に急激に生じる当惑のフィーリングがあり、これは Bar-c.にはないものである。Bar-c.には許容力が欠けているというフィーリングの表れである優柔不断さがみられるが、Ambr.にはそれはみられない。

この Ambr.のフィーリングを持つ若い女性は、なにか当惑した時に浮ついた(flighty)とりとめのない(flitting)話し方をすることがある。またいたずら好きで悪ふざけをすることがあり、これは恥ずかしさと羞恥心の無さというテーマと非常に強く関わっている。自分の身体に関する当惑感というのが中心テーマのひとつである。また、自分が嫌悪し恥ずべきことだと考えているような事をやったあとで当惑する。

他の Ambr.の症状として私が気づいているのは“Fear of night:夜を怖がる”と Fear“As if dabolical faces crowd upon her to swallow her:自分を飲み込もうとする悪魔のごとき顔がドツ

と押し寄せてくるかのような”恐怖感である。また鯨を愛好するということも私の経験では見られている。

ルブリクス

- ーAnxiety, company, when in:人といるときに不安になる。
- ーAnxiety, stool before, ineffectual desire for, from:出ない便をしたくなることから不安に。
- ーCompany, aversion to, presence of other people <symptoms, desire for solitude:人といることを嫌う。他人がいると症状が悪化。ひとりになりたがる。
- ーCompany, aversion to, presence of people intolerable to her during stool:排便中に人がいることにたえられない。
- ーDelusion, faces sees, diabolical around, upon her:自分の周り、上に悪魔的な顔が見えるという妄想。
- ーDelusion, faces sees, hideous:ゾッとするような顔がみえるという妄想。
- ーTimidity, bashful:臆病、はにかみ。
- ーTimidity, company in:人といると小心に。

Phatak

- ーModern society girls:現代社会の女の子。
- ーStrangers, presence of, aggravates:見知らぬ人がいると悪化。
- ーEmbarrassment aggravates:当惑で悪化。